

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年10月02日

計画の名称	快適な生活環境の実現														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	秋田県														
計画の目標	・ 県民が等しく良好な生活環境を享受するため、下水道の未普及対策を推進する。 ・ 人口減少下での下水道事業の効率化を図るため、県と市町村との協働により、生活排水処理の広域共同化による施設の統廃合を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		8,256	A	8,256	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	流域下水道における幹線管渠の整備率を90.8%（R2当初）から93.1%（R6末）に向上させる。			
	流域下水道における幹線管渠の整備率（%）	91%	92%	93%
	幹線管渠の整備済み延長（m）／幹線管渠の全体計画延長（m）			
2	流域下水道における計画期間の段階的な施設整備率（処理場・ポンプ場）を、0.0%（R2当初）から100.0%（R6末）に向上させる。			
	流域下水道における段階的な施設（処理場・ポンプ場）整備率（%）	0%	50%	100%
	整備済み施設数（箇所）／計画期間における段階的な整備対象となる施設数（箇所）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	管渠（ 污水）	新設	臨海幹線	污水管 \$ 200～600mm L=4, 845m	男鹿市他	■	■	■	■	■	430		－
	A07-002	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	管渠（ 污水）	新設	男鹿幹線	污水管 \$ 200mm L=660m	男鹿市			■	■	■	260		－
	A07-003	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	管渠（ 污水）	新設	秋田南幹線	污水管 \$ 200mm L=631m	秋田市			■	■	■	250		－
	A07-004	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	管渠（ 污水）	新設	湖東幹線他	污水管 \$ 150～250mm L=2, 115m	三種町他		■	■	■	■	240		－
	A07-005	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	ポンプ 場	新設	出戸ポンプ場	ポンプ増設、酸素注入設備増 設	潟上市	■	■	■	■	■	429		－
	A07-006	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	ポンプ 場	新設	野石橋ポンプ場	ポンプ増設	大潟村	■	■	■	■		110		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	ポンプ 場	新設	飯島ポンプ場	ポンプ増設	秋田市		■	■	■		130		－
	A07-008	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	ポンプ 場	新設	大川ポンプ場	ポンプ増設	五城目町	■	■				100		－
	A07-009	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	ポンプ 場	新設	福川ポンプ場	ポンプ増設	男鹿市	■	■	■	■	■	224		－
	A07-010	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	ポンプ 場	新設	鶴木ポンプ場他	酸素注入設備増設等	男鹿市他		■	■	■	■	225		－
	A07-011	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	終末処 理場	新設	秋田臨海処理センター	汚泥処理設備増設	秋田市		■	■	■	■	309		－
A07-012	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	終末処 理場	新設	秋田臨海処理センター	下水道リノベーション事業	秋田市	■	■	■	■	■	4,273		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	終末処 理場	新設	大曲処理センター	処理水調整池新設	大仙市	■	■	■	■	■	292		—
	A07-014	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	終末処 理場	新設	横手処理センター	処理場造成	横手市		■	■			30		—
	A07-015	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	管渠（ 污水）	新設	真中幹線	新規接続点設置	大館市	■	■				26		—
	A07-016	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	終末処 理場	新設	大館処理センター	汚泥処理設備増設	大館市		■	■	■	■	610		—
	A07-017	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	管渠（ 污水）	新設	小坂幹線	流入計設置	鹿角市	■					18		—
	A07-018	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	—	—	秋田県全処理区	広域化・共同化に伴う計画策 定、下水道台帳システム整備 等	秋田県	■	■	■	■	■	200		—

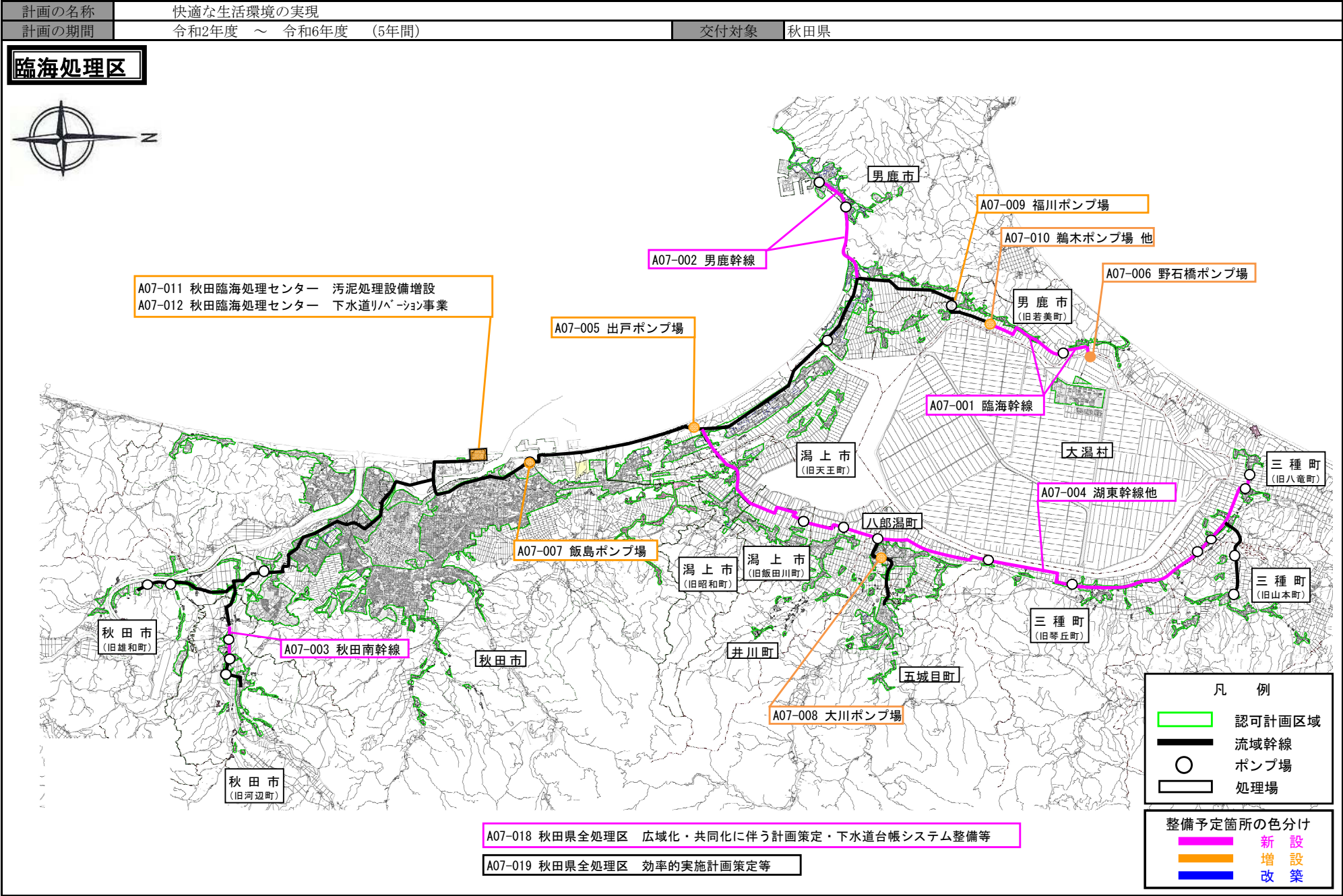
A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-019	下水道	一般	秋田県	直接	秋田県	－	－	秋田県全処理区	効率の事業実施計画策定等	秋田県	■	■	■	■	■	100		－		
												小計						8,256			
											合計							8,256			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
秋田県建設部下水道マネジメント推進課で取りまとめを実施	令和8年度
	公表の方法
	事業主体のホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・臨海処理区（臨海、湖東幹線等）及び大館処理区（大館幹線）において、圧送管渠の2条管整備が図られた。 ・野石橋、大川、福川ポンプ場の増設により、安定的な流加能力の増強が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、安定した流加能力の確保を図り、下水道の未普及対策を推進する。あわせて、人口減少等の社会の変化に対応した事業運営の効率化を目指し、県内市町村との協働により、広域共同化による施設の統廃合を推進する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	幹線管渠の整備率		
	最 終 目標値	93%	目標値と実績値の差なし
	最 終 実績値	93%	
2	処理場・ポンプ場の整備率		
	最 終 目標値	100%	労務単価及び資機材価格の上昇等により、計画目標に対して実績施設数が伸びなかった。
	最 終 実績値	60%	

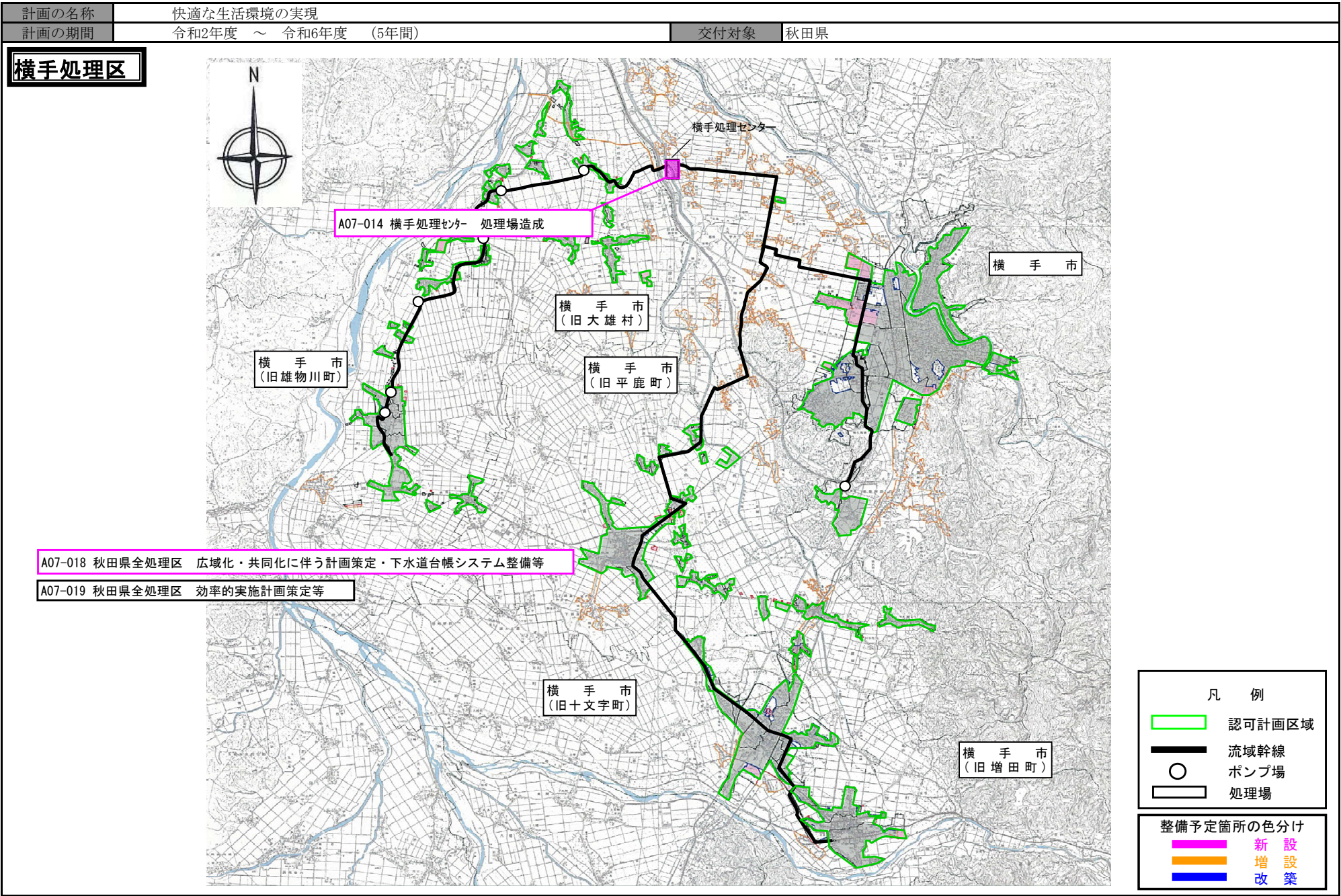
(参考図面) 社会資本整備総合交付金



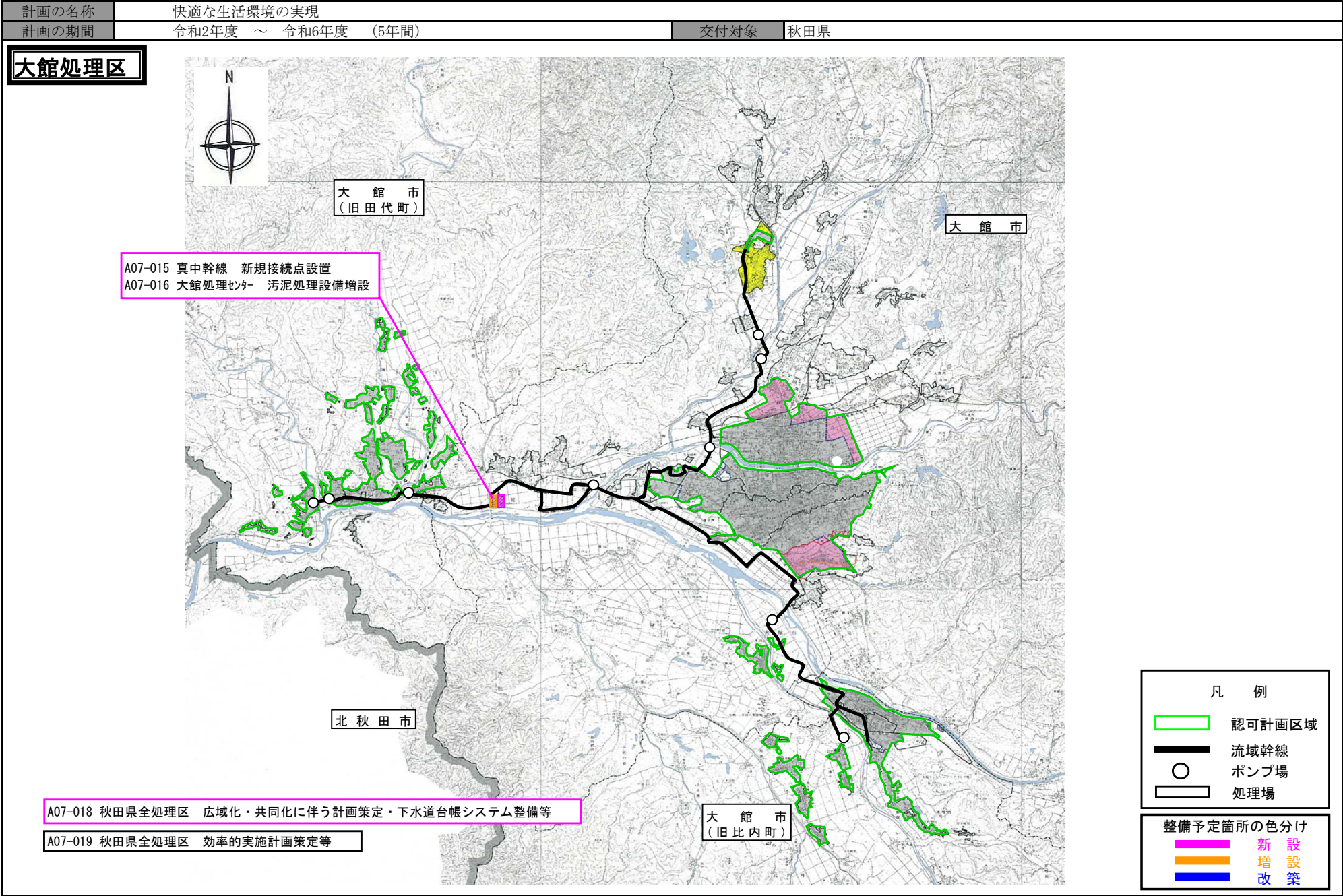
(参考図面) 社会資本整備総合交付金

[illegible]

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



(参考図面) 社会資本整備総合交付金



(参考図面) 社会資本整備総合交付金

